

# 胃と大腸の内視鏡検査を受けられる方へ

様

検査日： 月 日 ( ) 時 分頃

検査時間の20分前に内視鏡受付へ直接お越し下さい。

正確な診断が得られるために、次のことを必ず守って下さい。

血糖を下げる薬 ( ) は  
月 日 ( 朝・昼・夕 ) から休薬して下さい。

検査前日： 月 日 ( )

朝から下剤以外の水分を1日かけて約2リットル飲んで下さい。

- ・飲んで良いもの (お茶、水、ジュース、コーヒー、紅茶)
- ・飲んではいけないもの (粒入りのジュース、野菜ジュース)

食事は検査食をカフェ (売店) で購入していただくか、ご自宅で用意して下さい。

◎朝食、昼食は検査食もしくは素うどん、パン、お粥を食べて下さい。

(肉、魚、野菜、果物、きのこ類、海藻類は食べないで下さい。)

◎下剤① (粉末) を午後5時頃に300mLの水に溶かして飲んで下さい。

◎午後6時頃 夕食は検査食もしくは重湯、具のないスープ、具のない味噌汁など

◎下剤② (液体) を午後7時頃に200mLの水に溶かして飲んで下さい。

検査当日： 月 日 ( )

朝服用しているお薬は、検査当日も飲んで下さい。 時頃

食事は検査が終了するまで絶食です。

水、お茶、スポーツ飲料は検査の1時間前まで制限はありません。

◎下剤③ (粉末) を900mLの水に溶かして1時間以内で飲んで下さい。

- ・午前中に検査の方→午前6～7時
- ・午後から検査の方→午前9～10時

☆下剤を飲んでも便がきれいにならない時は、追加で水分を飲んで下さい。

## 下剤の説明

下剤①・③ (粉末) のお薬<マグコロールP>

下剤② (液体) のお薬<ヨーピス内用液0.75%>

### — 注意事項、相互作用、副作用など —

吐き気、嘔吐、腹痛などの消化器症状やめまい、ふらつき、血圧低下などの症状があらわれた場合は、当院へ連絡して下さい。この薬を服用中は、水分を十分にとって下さい。

決められた分量をそのまま飲んで下さい。室温で保管して下さい。

下剤受け取りました。( )

- 当院の検査は、鎮静剤（静脈注射）を使い苦痛を少なくして行っています。（麻酔ではありません。）注射の作用が残りますので、検査後1～2時間寝て休んで頂きます。
- 検査中の説明はありません。  
（付き添いの方をお呼びする場合があります。）
- 検査結果は、ご本人が起きられてから付き添いの方と一緒に医師より説明させて頂きます。（注射の作用が残っているため）
- 検査当日は、自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転はしないで下さい。  
帰宅の際、必ず付き添いの方と一緒にお帰り下さい。
- 現在服用しているお薬、インスリン注射、または追加や変更があった場合は事前にお申し出下さい。
- 検査の内容により、順番の変更および予約時間より遅れることがありますので、予めご了承下さい。
- 検査当日は検査説明用紙、承諾書、お薬手帳（薬品名、内容のわかるもの）を持参して下さい。

※ 検査を安全に受けていただくために、下記の事項にご記入下さい。 ※

- ◎ 現在服用されている薬をご記入、又はお薬手帳を持参して下さい。

( )

- ◎ 前回検査を受けられた時の、鎮静剤の注射はどうでしたか？

良かった 効きすぎた 全く効かなかった 今回初めて

- ◎ 検査を受けるにあたって、不安なこと、注意してほしいことがありますか？

( )

☆ 検査予約、予約の変更、検査についてのご不明な点がございましたら、電話連絡して下さい。

☆ お問い合わせは、診察日の午後1～5時の間（木曜、日曜、祝日以外）でお願いします。

チクバ外科・胃腸科・肛門科病院

電話 086-485-1755 / FAX 086-485-3500

説明看護師 ( )